

# 第 33 回 全日本 U-12 フットサル選手権大会

## 北海道代表決定戦 札幌ブロック大会 開催要項

1. 主 旨 日頃の練習成果を競い、より高度なフットサル技術のレベル向上を目指す。また、競技を通じて、フットサルの楽しさを味わい、小学生年代の健全な心身の発育・発達を図ると共に、JFA バーモントカップ 第 33 回 全日本 U-12 フットサル選手権大会北海道代表決定戦の札幌ブロック代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 第 33 回 全日本 U-12 フットサル選手権大会 北海道代表決定戦 札幌ブロック大会
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人札幌地区サッカー協会
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、札幌市教育委員会、一般財団法人札幌市スポーツ協会
6. 協 力 札幌市サッカースポーツ少年団連盟
7. 期 日 2023 年 3 月 25 日(土)、3 月 26 日(日)
8. 会 場 北ガスアリーナ札幌46  
札幌市中央区北4条東6丁目 TEL:011-251-1815
9. 参 加 資 格
  - (1) フットサルチームの場合  
公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
  - (2) サッカーチームの場合  
JFA に「4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
  - (3) 前項の(1)と(2)のチームに該当する選手のうち、U-6 カテゴリーに属する選手および 6 年生の参加は認めないものとする。
  - (4) 本大会への出場可能選手は、U-11 以下の選手であること。ただし、小学校に在籍する 5 年生以下の選手であれば、この年齢制限を適用しない
  - (5) 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする(準加盟チームを除く)。
  - (6) 本大会の地区予選を通して、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
  - (7) 前項の(1)~(6)の選手は、男女の性別を問わない。
  - (8) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
  - (9) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
    - ① フットサルチームの場合 登録料 2,000 円
    - ② サッカーチームの場合 登録料 4,000 円
10. 参加チーム 参加チーム数は、札幌地区予選を勝ち抜いた 34 チームとする。
11. 大会形式
  - (1) 全てノックアウト方式で行う。
  - (2) 準決勝、決勝戦は行わず札幌ブロック 4 代表決定戦までとする。
12. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
13. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。
  - (1) ピッチ
    - ・大きさ : サイズは原則として、32m×16m
    - ・センターサークル : 半径 2.5m
    - ・ペナルティーエリア四分円の半径 : 5m

- ・ペナルティーマーク : 5m
  - ・8mマーク : 8m
  - ・交代ゾーンの長さ : 4m
  - ・タイムキーパーの机の前のエリア : ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m
- (2) 守備側競技者のボール等から離れる距離
- ・フリーキック : 4m      ・コーナーキック : 4m      ・キックイン : 4m
- (3) 使用球は、フットサル 3 号ボールとする。
- (4) 競技者の数
- ・競技者の数 : 5 名
  - ・交代要員の数 : 9 名以内
  - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 : 2 名以内
- (5) ベンチに入ることのできる人数は 13 名以内(交代要員 9 名、役員 4 名以内)とする。
- (6) 棄権試合の戦績は、0-5 とし、そのチームは不戦敗となる。
- (7) ユニフォーム
- ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
  - ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
  - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。  
試合の勝者を決定する、いわゆる PK 戦においても上記同様の対応とする。  
尚、ケガや退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のシャツ(ビブスなど)で代用することができる。
  - ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
  - ⑤ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - ⑥ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
  - ⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAユニフォーム規程に則る。
- (8) 靴
- キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。
- (9) ビブス
- 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

- (10) 試合時間
- ① 原則 16 分間(各 8 分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 3 分間(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始前まで)とする。  
感染症拡大防止の観点から、全試合、ハーフタイムでのベンチの移動は行わず、各ピリオドで自チームが攻めるゴールを変えず、エンドも変えることはしない。
  - ② 参加チーム数により、上記①について変更する場合がある。
- (11) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- ① 勝敗が決定しない時は、PK 方式により勝敗を決定する。
  - ② 代表決定戦においては、6 分間(各 3 分間からなる 2 つのピリオド)の延長戦を行い、決定しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。
  - ③ 延長戦に入る前のインターバルは 3 分間とする。
  - ④ PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

- (12) タイムアウトは、すべての試合で適用する。
- (13) (フットサル競技規則第 8 条に定められている)キックオフの進め方に関し、本大会ではホームチームは存在しないものとして、対戦表の左(上)側に記載されたチームがピッチに向かって左側のベンチに入り、右側のゴールを攻める。

#### 14. 懲 罰

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会の地区予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (5) 前項により出場停止処分を受けたとき、また、本大会の終了時に警告の累積は消滅する。
- (6) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合(ただし北海道代表決定戦への出場チームはこの大会)にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (7) 本大会の大会規律委員会は、警告の累積 2 回による退場処分、及び出場停止処分 1 試合までの懲罰問題を処理する。
- (8) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は 2 名以上で構成すること。
- (9) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

#### 15. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名とする。
- (2) 参加申込は所定の用紙(Excel)に必要事項を記入し、下記 3 データとともに期日までに(一社)札幌地区サッカー協会へ E-mail で送付すること。
- ・プライバシーポリシー同意書 (Word)
  - ・懲罰処分アンケート (Word)
  - ・ライブ配信申請用紙・被撮影承諾確認用紙 (Excel)
- (3) 親権者の承認印のある親権者同意書を下記(4)の期日までに(公財)北海道サッカー協会へ郵送にて送付すること。2023 年度事業のため、**全チーム**提出のこと。
- 送付先: (公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41  
北海道フットボールセンター内

- (4) 申込締切日 2023年2月28日(火) 17時厳守
- (5) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則認めない。
- (6) 申込先：(一社)札幌地区サッカー協会  
taikai-sfa@sfa-rc.net TEL:011-531-7553

- 16. 参加料等 

参加料 12,000 円(消費税込)は、2023年2月28日(火)までに下記振込先へ納入すること。(期日厳守)

振込先：北洋銀行 東屯田支店 普通 3535541  
(口座名) 一般社団法人札幌地区サッカー協会  
専務理事 今枝 映人 (イマエダ アキヒト)

※チーム名を必ず明記すること。
- 17. 組合せ 組合せは(一社)札幌地区サッカー協会 4種委員会で実施する。
- 18. 帯同審判 (1) 各チームは、4級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき2名以上帯同させること。  
(2) 帯同審判員は、役員(監督含む)と兼ねることができる。
- 19. 監督会議 行わない。
- 20. 開会式 行わない。
- 21. 表彰及び閉会式 (1) 札幌ブロック4代表には、表彰状及びトロフィーを授与する。  
(2) 表彰式並びに閉会式は、代表決定戦終了後に試合会場で行う。
- 22. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。  
(2) 参加選手はスポーツ安全協会傷害保険(第1種A)もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
- 23. 新型コロナウイルス感染症対策 (1) 本大会は、大会期間を通じ、「会場感染対策責任者」および各チームの「感染対策担当者」を設置する。試合前、会場感染対策担当者及各チームの感染対策担当者でミーティングを実施すること。ガイドラインにおいて、これらの担当者の擁立が不要となった際には、その通りとする。  
(2) 本大会において、「会場感染対策担当者」は、主管地区協会フットサル委員長と会場責任者が務める。  
(3) 選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・随行者など会場にいる全ての大会関係者は、会場感染対策担当者および各チームの感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。  
(3) 本大会は、感染予防対策のため無観客で実施するが随行者については以下のとおりとする。
  - ① 本大会における随行者の人数は、各チーム10名までとする。
  - ② 随行者は、指定された観客席もしくは待機場所にて主に行動すること。
  - ③ 随行者は、属するチームに帯同して移動すること。
  - ④ 随行者は、ピッチに入ることは出来ない。  
(5) 本大会実施に当たっては、(公財)北海道サッカー協会によって更新される「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」最新版及び「新型コロナウイルス感染対策を踏まえたフットサル活動マニュアル」最新版を遵守し、大会関係者は健康チェックシートを都度会場運営責任者に提出すること。ガイドラインにおいて、健康チェックシート提出義務が不要となった際は、その通りとする。  
(6) 新型コロナウイルス感染症対策については、別に定める「競技運営進行・施設利用上の注意点」を順守すること。なお、今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を中止する場合がある。

- (7) 練習等行動を共にしたエントリー外選手や関係者が、本大会開始前7日以内に下記いずれかの状況となった際には、(一社)札幌地区サッカー協会事務局に報告すること。

(主催者、もしくは主管地区協会は、その状況に応じて当該チームの大会参加の可否について検討する。)

- ① 発熱等の健康異常が起きた場合
- ② PCR 検査や抗原検査で陽性と判定された場合
- ③ PCR 検査の判定を待っている場合
- ④ 濃厚接触者と判定された場合

## 24. その他

- (1) マッチコーディネーションミーティング  
当該試合開始45分前に、両チームの監督及び審判員とミーティングを行う。両チームのユニフォームの決定、メンバー提出用紙の回収、諸注意事項の説明等を行う。
- (2) 各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、写真添付により顔の認識ができるものであること。  
※選手証とは KICKOFF から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。スマートフォンや PC 等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (4) マッチウエルフェアオフィサー(MWO)を原則全試合設置する。
- (5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (7) 組み合わせ決定後に参加者が出場を辞退した場合、および主催者もしくは主管地区協会が新型コロナウイルス感染リスクを鑑みて参加を認めない場合も参加辞退と同様の扱いとし、既に支払われた参加料については返却しないこととする。
- (8) 本開催要項に記載のない事項については、(一社)札幌地区サッカー協会フットサル委員会にて決定する。
- (9) 代表4チームには、2023年6月17日(土)～6月18日(日)に北ガスアリーナ札幌46にて行われる JFA バーモントカップ 第33回 全日本 U-12 フットサル選手権大会 北海道代表決定戦への参加を義務づける。

以上